

教養教育の語学カリキュラムについて

1	はじめに	1
2	語学カリキュラムの理念	1
3	語学科目の修得必要単位数	2
4	「英語」の履修	3
	〔英語力調査（TOEIC IP）について〕		
5	「その他の言語」の履修	6
6	授業開始までの流れ	9
	「その他の言語」履修希望（本人控）	10

名古屋市立大学 教務企画室

Tel : 052-872-5803

E-mail : kyoumu_kikaku@sec.nagoya-cu.ac.jp

1 はじめに

この資料では、皆さんが入学後に履修する教養教育の語学カリキュラムの概略を説明します。詳細説明の前に、大切なポイントをまとめると以下のとおりです。

- 令和6年3月上旬から、「語学プログラム」で語学科目についての情報を提供する予定です。科目選択の参考にしてください。(以下、「語学プログラム」サイトのURL)
<https://ade.nagoya-cu.ac.jp/lc/>
- 教養教育の語学科目には「英語」と「その他の言語」の2つの科目区分があります。それぞれの科目区分から科目を選択し、必要となる単位数分の科目を履修します。

2 語学カリキュラムの理念

本学の語学カリキュラムの理念は以下のスローガンに凝縮されています。

Language for Global Citizenship — Plant Your Own Seeds —
Self-directed, Interest-driven learning in diverse learning environments

語学カリキュラムでは、語学を Global Citizenship 教育の一環として位置づけています。Global Citizenship 教育の目標は、自分が地球の一員であることを自覚し、主体的に社会（地域社会・国際社会）の諸問題に向き合い、異文化・異言語の相手との理解と協働、共存をはかり、よりよい社会の実現に向けて積極的に行動・貢献する市民（global citizens）を育成することであり、語学カリキュラムではそのような市民になるために必要な素養（知識・スキル・価値・態度）を育むことを目指します。

本学の教養教育はのびやかで主体的な学びを推進する教育であり、語学教育でもその精神を最大限尊重します。主体性を促す環境の中で、学生がのびのびと興味を追いかけ、深める学びの場を提供することが、学生に真に学ぶ原動力を与えることになり、結果的に教育効果が高まると考えます（Self-directed, Interest-driven Learning）。同時に、学生の語学に関するニーズ、興味、能力は多様であるという認識に立ち、個人差を尊重、重視し、それらにできる限り対応できるよう、多様性のある学習環境を提供します（Diverse Learning Environments）。

希望者多数の科目は抽選となりますが、基本的には自由に選べる「選択制」を採用しました。

語学カリキュラムは、学部・学科の壁を越えて、ニーズや興味・関心を一にする人たちが集うクラス編成となります。授業では皆さんの知的好奇心と行動力、協働・協調の精神を遺憾なく発揮し、お互い刺激を与えあって下さい。

それが、Global Citizenship 教育の具現化であり、皆さんの人生、ひいては社会が豊かになることに繋がると信じています。（Plant Your Own Seeds!）

3 語学科目の修得必要単位数

学部・学科により、修得しなければならない単位数が異なります。

科目の種類、構成、単位数等については、次ページ以降（4「英語」の履修、5「その他の言語」の履修）で確認してください。

(1) 医学部・経済学部・人文社会学部（国際文化学科を除く）、芸術工学部・看護学部・総合生命理学部

科目区分	科目区分ごとの最低修得必要単位数	
英 語	6単位	
その他の言語	4単位	<input type="checkbox"/> 初級 1,2、 <input type="checkbox"/> 入門 から選択 ※留学生は、 <input type="checkbox"/> 日本語上級 1,2 も選択可

(2) 薬学部

科目区分	科目区分ごとの最低修得必要単位数	
英 語	6単位	6単位には、p.3の英語区分[A](S)又は[B](AE)の2単位を含むこと
その他の言語	2単位	<input type="checkbox"/> 初級 1、 <input type="checkbox"/> 入門 から選択 ※留学生は、 <input type="checkbox"/> 日本語上級 1 も選択可

(3) 人文社会学部（国際文化学科）

科目区分	科目区分ごとの最低修得必要単位数	
英 語	12単位	p.3の英語区分[A](S)から4単位、[B](AE)から4単位を含むこと
その他の言語	4単位	<input type="checkbox"/> 初級 1,2、 <input type="checkbox"/> 入門 から選択 ※留学生は、 <input type="checkbox"/> 日本語上級 1,2 も選択可

(4) データサイエンス学部

科目区分	科目区分ごとの最低修得必要単位数	
英 語	6単位	
その他の言語	修得必要単位数の設定はありません。(注)	

(注) 「その他の言語」を履修して修得した単位は、他の一般教養科目と同様に教養科目の修得必要単位に含めることができます。

他学部とは履修登録の方法が異なりますので、入学前に「その他の言語履修希望アンケート」を提出する必要はありません。

「その他の言語」の履修登録方法・手続きについては入学後のガイダンス等でお知らせします。

4 「英語」の履修

(1) 開講科目

学生のニーズ、興味、能力に合わせて、自らが伸ばしたいと思う力を伸ばせるよう、目的・内容・方法論に特化した多様な科目を提供しています。 ※4つの英語区分（[A]～[D]）18科目

「英語」科目 ★前期、後期ともに同じ科目が開講されます。

英語区分	科目名	単位	クラス定員
[A] Issues in Society (IS) ■ すべて英語によるレクチャー・ディスカッション形式の授業で、国際・地域社会における重要な課題や論点を深く掘り下げて学ぶ授業 ■ 知識・情報を英語で収集・理解できる力、自分の意見を発信・討論できる英語力を育み、社会の重要課題に向き合う姿勢と、批判的思考能力、問題解決能力を育てる。 ■ <u>TOEICスコアの目安：500点以上</u> ■ <u>8週間の授業（1単位）</u> ■ ネイティブ教員が担当	IS: Community コミュニティーに関連した課題を考える	1	25
	IS: Social Justice 社会の正義に関連した課題を考える	1	25
	IS: Life & Work 生きること働くことに関連した課題を考える	1	25
	IS: Health & Well-being 健康と幸福に関連した課題を考える	1	25
	IS: The Arts 芸術・文化に関連した課題を考える	1	25
[B] Action in English (AE) ■ すべて英語による少人数ゼミ形式の授業で、学生が興味のある分野・領域において、主体的に課題を見つけ、独自のプロジェクトを企画・立案し行動に移す実践型授業 ■ 独創性、問題解決能力、コミュニケーション力を駆使し、問題解決や貢献ができるよう、協働してプロジェクトを達成する。 ■ <u>TOEICスコアの目安：500点以上</u> ■ ネイティブ教員が担当	AE: Make a Difference in Your Community 地域の課題を探り、地域貢献する	2	15
	AE: Interact Internationally 国際交流・異文化交流をする	2	15
	AE: Improve Life Skills 人生を生きていくスキルを磨く	2	15
	AE: Raise Health/Environmental Awareness 健康・環境問題への意識を高める	2	15
	AE: Produce a Movie オリジナル短編映画を作る	2	15
[C] Core Skills in English (CS) ■ 英語によるプレゼンテーション能力、文法・語法力、TOEIC 対応力、の向上に特化した授業 * 英語力調査（TOEIC IP）の結果をもとに、習熟度別クラス編成を実施 CS: Grammar and Usage CS: TOEIC Preparation	CS: Presentation 様々なシーンで堂々と英語で自己表現する	2	20
	CS: Grammar and Usage * 英語の仕組みと語法について理解を深める	2	30
	CS: TOEIC Preparation * TOEIC 等で問われる英語力を伸ばす	2	30
	CS: Writing 英語での表現力を伸ばす	2	15
[D] English through Media (EM) ■ 興味のある媒体を通して知識や教養を高めながら、総合的に英語力の向上をはかる授業	EM: World News ニュースや時事問題の英語を通して	2	20
	EM: Popular Culture 映画、ドラマ、音楽、アニメ、漫画等を通して	2	20
	EM: Reading for Inspiration 読み物を通して感動、創造的刺激を	2	20
	EM: Online Articles and Videos インターネット上の記事や動画を通して	2	20

(2) 履修登録

4月5日（金）から、学務情報システム（<https://lcu.nagoya-cu.ac.jp/lcu-web/>）において各自で履修（抽選）登録を行っていただきますので、この資料及び「語学プログラム」サイトを参考に履修したい科目を検討してください。

(3) 注意事項

ア 履修上限

各学期の履修は、原則として**4単位**を上限とします。

イ 英語力調査¹について

4月2日（火）に TOEIC² IP の試験を行いますので、新入生は必ず受験してください。以下の表のとおり、英語の科目によって TOEIC スコアにより推奨レベルを提示しますので、履修する授業を決める際の判断材料の一つとして活用してください。

<英語区分[A]・[B]>

- ・ネイティブ教員が担当し、授業はすべて英語で行われます。概ね TOEIC 500 点以上の学生を想定した授業を行います。

シラバスに記載されているスコアは目安として提示しているものであり、英語力調査（TOEIC IP）のスコアが 500 点未満だと受講できないということではありません。興味、学ぶ意欲のある学生は、ぜひチャレンジしてください。

<英語区分[C]>

- ・CS: Grammar and Usage と CS: TOEIC Preparation は TOEIC IP のスコアを基にした習熟度別クラス編成となりますので、自分のレベルに合った授業を履修できます。
- ・CS: Presentation と CS: Writing はネイティブ教員が担当します。

<英語区分[D]>

- ・科目（クラス）によって TOEIC 推奨スコアが提示される場合がありますので、科目選択の参考にしてください。英語力調査（TOEIC IP）のスコアがシラバスに記載されているスコア未満だと受講できないということではありません。興味、学ぶ意欲のある学生は、ぜひチャレンジしてください。

¹ 試験日時、実施方法等の詳細については、本学 web サイト（新入生向けページ）と新入生合同ガイダンスで配布される資料を確認してください。

² TOEIC（Test of English for International Communication）は、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストです。英語力を客観的に証明する指標として進学や就職など様々な場面で活用されています。

《履修例》

【例1】前期4単位 + 後期2単位

前期	後期
[B]AE: Improve Life Skills (2単位) [C]CS: Grammar and Usage (2単位)	[D]EM: Reading for Inspiration (2単位)

【例2】前期4単位 + 後期4単位

前期	後期
[A]IS: Community (1単位/前半8週) [A]IS: Health & Well-being (1単位/後半8週) [C]CS: Presentation (2単位)	[B]AE: Interact Internationally (2単位) [D]EM: World News (2単位)

※[A]の前半、後半は同一曜日時限で履修できます。

5 「その他の言語」の履修

(1) 開講科目

英語以外の言語（「その他の言語」）として10言語の科目を開講しますので、その中から好きな科目を履修してください。ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、イタリア語、アラビア語、さらに、外国語ではありませんが、日本手話も学ぶことができます。留学生には日本語の科目も開講します。

「その他の言語」科目

言語	開講科目	
	前期	後期
ドイツ語	ドイツ語初級1 ドイツ語初級会話1*	ドイツ語初級2 ドイツ語初級1 ドイツ語初級会話2*
フランス語	フランス語初級1 フランス語初級会話1*	フランス語初級2 フランス語初級1 フランス語初級会話2*
中国語	中国語初級1 中国語初級会話1*	中国語初級2 中国語初級1 中国語初級会話2*
韓国語	韓国語初級1	韓国語初級2 韓国語初級1
スペイン語	スペイン語初級1	スペイン語初級2 スペイン語初級1
日本手話	日本手話初級1	日本手話初級2 日本手話初級1
ポルトガル語	ポルトガル語入門	ポルトガル語入門
ロシア語	ロシア語入門	ロシア語入門
イタリア語	イタリア語入門	イタリア語入門
アラビア語	アラビア語入門	アラビア語入門
日本語 (私費留学生用)	日本語上級1 日本語レポート作成1	日本語上級2 日本語レポート作成2
日本語 (交換留学生用)	日本語リーディング・リスニング1 日本語プレゼンテーション1 日本語ライティング1 日本語ディスカッション1	日本語リーディング・リスニング2 日本語プレゼンテーション2 日本語ライティング2 日本語ディスカッション2

※各クラスの定員は30名程度を予定しています。（「日本手話初級」は20名程度）

※1科目の単位数は、全て2単位です。

(2) 履修登録

履修希望を p.8 のとおり申請してください。申請をもとに抽選した結果を教務企画室が学務情報システムに履修登録しますので4月5日（金）以降にご自身で履修登録する必要はありません。

(3) 注意事項

- ア p.6 の で囲んだ科目から、前期、後期にそれぞれ1科目（2単位）ずつ履修するので、『その他の言語履修希望アンケート』より第6希望まで選択してください。第6希望までの中から2科目（前期1科目、後期1科目）が抽選されます。
- ※薬学部は前期に履修する1科目（2単位）のみの履修なので、第6希望の中から1科目が抽選されます。
- イ 「初級2」を履修するには、同一言語の「初級1」を履修済または履修中であることが必要です。
- ウ p.6 の*がついている科目（例：ドイツ語初級会話1）について
- 履修希望者は4月5日（金）以降に学務情報システムからご自身で履修登録してください。
 - p.6 の で囲んだ科目との同時履修が可能です。
 - 科目区分「その他の言語」の修得必要単位としては算入できませんが、一部の学部（経済学部、人文社会学部、芸術工学部）では、教養科目の卒業必要単位として算入することができます。
- エ 抽選により決定された「その他の言語」の科目・クラスは変更できません。
- オ 抽選の結果、希望に添えない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- カ それぞれの母語を履修して「その他の言語」の卒業必要単位数とすることはできません。
- キ 留学生は「日本語上級1・2」を選択することができます。

《履修例》

【例1】同一の言語を1年通して履修する場合

事例	前 期	後 期
1	ドイツ語初級1	ドイツ語初級2
2	フランス語初級1	フランス語初級2

【例2】複数の言語に少しずつ触れてみたい。

事例	前 期	後 期
1	中国語初級1	韓国語初級1
2	アラビア語入門	スペイン語初級1
3	ロシア語入門	イタリア語入門

(4) 『その他の言語履修希望アンケート』の回答方法

ア 対象

医学部、薬学部、経済学部、人文社会学部、芸術工学部、看護学部、総合生命理学部

※データサイエンス学部は回答する必要はありません。→ p.2 (注) 参照

イ 回答方法

Microsoft Forms から第1希望～第6希望まで申請してください。

その他の言語履修希望アンケート	
https://forms.office.com/r/UuRPaNVzbG	(薬学部以外)
https://forms.office.com/r/UOzj3mim7V	(薬学部)

回答期限：令和6年4月2日（火）

※期限内に回答されない場合や回答に不備がある場合は、希望する言語を選択できないことがあるので注意してください。

ウ コード表

※同じコードを複数回選択しないでください。

① 医学部、経済学部、人文社会学部、芸術工学部、看護学部、総合生命理学部

コード	科目名	コード	科目名	コード	科目名
1010	ドイツ語初級1	2010	ドイツ語初級2	1080	ポルトガル語入門
1020	フランス語初級1	2020	フランス語初級2	1090	ロシア語入門
1030	中国語初級1	2030	中国語初級2	1100	イタリア語入門
1040	韓国語初級1	2040	韓国語初級2	1110	アラビア語入門
1050	スペイン語初級1	2050	スペイン語初級2		
1060	日本手話初級1	2060	日本手話初級2		
1070	日本語上級1	2070	日本語上級2		

② 薬学部

コード	科目名
1010	ドイツ語初級1
1020	フランス語初級1
1030	中国語初級1
1040	韓国語初級1
1050	スペイン語初級1
1060	日本手話初級1
1070	日本語上級1
1080	ポルトガル語入門
1090	ロシア語入門
1100	イタリア語入門
1110	アラビア語入門

6 授業開始までの流れ（語学関係）

	英 語	その他の言語
	「語学プログラム」サイトより情報提供 https://ade.nagoya-cu.ac.jp/lc/	「その他の言語履修希望アンケート」 (Microsoft Forms) で履修希望を回答
4月1日(月)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 新入生合同ガイダンス ・語学カリキュラム概要、履修登録方法等の説明 </div>	
4月2日(火)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 英語力調査 (TOEIC IP) </div>	「その他の言語履修希望アンケート」 回答期限
4月5日(金) (予定)	履修(抽選)登録開始 (学務情報システムから TOEIC IP のスコアを確認してください。)	履修科目・クラス決定 (教務企画室で学務情報システムの時間割に登録します。)
4月11日(木)	履修(抽選)登録終了 《履修科目・クラス決定》	※「〇〇語初級会話1、2」を履修する場合は、学務情報システムで履修登録してください。 ※データサイエンス学部生が履修希望する場合は窓口(教務企画室)で手続きしてください。
4月12日(金)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 授業開始 </div>	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 窓口での履修登録 (抽選で外れた場合のみ) </div>	

※ 具体的な抽選登録期間や登録方法や語学以外の科目の履修等に関する情報については、入学式前の新入生合同ガイダンスなどを通してお知らせします。

「その他の言語」履修希望（本人控）

年 月 日

受験番号

氏 名

	コード	科目名
第1希望		
第2希望		
第3希望		
第4希望		
第5希望		
第6希望		

（この用紙は本人控です。）